

「花ひらく夢ひらく」

みんなで創り みんなで育む みんなの知名町

町づくりを実現！

〈1〉はじめに

**西** 暦2013年、平成25年の第1回知名町議会定例会が開催されるにあたり、町政に臨む施政方針を明らかにすると共に、平成25年度の一般会計をはじめ各特別会計の予算案並びに予算に係わる諸施策等を提案いたし、議会の皆さんをはじめ町民各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

昨年は、戦後最大の国難と言われた未曾有の「東日本大震災」(平成23年3月11日)や原発事故の復旧・復興が遅々として進まない中で、国内各地で自然災害(台風、水害、雪害)が発生し、沖永良部島を含む奄美地域でも相次ぐ大型台風等が家屋や農業施設、農作物に甚大な被害をもたらした。農業をはじめ地域経済並びに住民の生活に大きな影響を及ぼした一年となり、災害に強い町づくりに取り組む必要性を痛感した年でもありました。被災された多くの方々にお見舞い申し上げます。

と共に、早期の復旧・復興と被災者の平穏な日常生活を念ずるものであります。

ところで、昨年12月に衆議院の解散に伴う総選挙が行われ、結果は自民党の圧勝となり、三年余り続いた民主党政権から再び自公政権の誕生となりました。安倍政権(第二次)は長引く円高・デフレ不況からの脱却を念頭に、日本経済の再生に向け①大胆な金融政策、②機動的な財政政策、③民間投資を喚起する成長戦略の「三本の矢」を一体として実行することとなりました。

そして、「日本経済再生に向けた緊急経済対策」及びその実行のための平成24年度大型補正予算の決定、それと一体となる平成25年度の当初予算をもって「15カ月予算」として捉え、切れ目のない経済対策を実行し、景気の底割れの回避とデフレからの早期脱却及び成長力の強化を図る予算編成となったようでありあります。

緊急経済対策の具体的な施策として掲げた重点分野は①

復興・防災対策、②民間投資の喚起や中小企業対策等を通じた成長による富の創出、③暮らしの安全や地域活性化の三つとしています。

一方、本町に目を転ずれば、財政健全化への取り組みが功を奏しているとはいえず、依然として厳しさには変わりがなく、分権改革の推進による事務事業の見直し等の行財政改革、国民生活の多様化等による農作物の価格低迷から来る農業への影響、台風等自然災害による農産物の減収による農家所得の伸び悩み、TPP参加表明による外圧並びに新たな農政改革への対応、消費者動向の多様化による地元商工業の不振、少子・高齢化による新たな財政需要や医療・保健、福祉制度の改革等の新しい制度への対応など、様々な課題が生じました。

しかし、こうした様々な課題においても議会をはじめ町民の温かいご理解・ご協力により、財政の健全化をはじめ町政各般において概ね成果が得られているか、或いは解決への方向付けがなされフロー

平安正盛町長は、平成25年第1回議会定例会の開会にあたり、「平成25年度施政方針」を述べました。



ラル知名のテーマである「花ひらく夢ひらく」町づくりができているものだと思います。なお、今年には奄美群島が日本復帰して60周年の記念すべき節目を迎えます。戦後の混乱期を乗り越えて復帰を実現した当時の苦勞を偲び、今日の奄美を築いた先人達に感謝をする契機を創る年にしたいものであります。

この事を踏まえ、就任4期目の最終となる平成25年度の当初予算においては、基本的にはこれまでと同様に、「町政は町民が幸せな生活を演じる(送る)ための舞台づくり

である」を基本理念に、「人間(ヒト)・資源(モノ)・財源(カネ)」を大切にすると、限られた財源を有効且つ効率的・重点的に配分し、豊かで住みよい明るい町づくりに努め、「輝く知名町」建設に向けた予算編成としながら、前述の本年度の大きな課題に対しても最大限の措置を講じることとし、財政状況も一部好転した事による積極的な編成に努めましたので、町民の皆様方のご理解・ご協力を心からお願ひ申し上げます。